

おいたっが新聞

開業 50 周年を迎えました！！

野尻中央病院は、1965 年、野尻町で開業し、地域住民の皆様と共に歩んで参りました。地域の医療サービスにとどまらず、野尻町の素晴らしさを全国に発信し続け、今年で「50 周年」を迎えることができました。

昨年、地域ニーズに合わせた医療を展開、病院の近代化を図るために病院を移転し、平成 26 年 9 月に診療開始しました。

～言葉の語源～

「おいたっが」・・・薩摩弁で“我々の”という意味
 「みんなで創ろう！職員患者が笑顔に満ちたおいたっが田舎病院！」をモットーに頑張っています。

H27 年度第 19 号/H27 年 7 月発行/野尻中央病院情報管理委員

有料老人ホーム ジリーノ/開設

皆様、こんにちは 施設長の弓削です。
 8 月 1 日にオープンする野尻中央病院グループ
 株式会社 里山ヘルスケア
 住宅型有料老人ホーム『ジリーノ』からのご案内です。

地域に根差し、将来皆様に安心していける環境作りを目指しています。野尻町の良さを活かし、「緑のシャワーを浴び、土を耕し、そして…美味しい野菜をほおぼる」そんな素晴らしい毎日を感じて頂ける様、スタッフ同心よりお待ちしております。



床暖房入りで冬場でもポッカポカ、冬の冷たい霧島おろしに負けない様、手厚い介護を提供致します。
 お問い合わせ：070-5431-1483 施設長：弓削



スタッフ募集

私達と一緒に楽しく働くスタッフを募集しています。
 介護や福祉に興味のある方は、ご連絡ください！！
 (お問い合わせ先：野尻中央病院 電話：44-1141)



これからも地域住民の皆様と一体となり、健康と安心を提供し、地域社会へ貢献出来るよう取り組んでいきます。

新しいDrの紹介



診療科：内科
 なかつか よしひろ
 中塚 義裕 先生

出身：兵庫県
 診療科：内科
 モットー：親切・丁寧
 趣味：愛犬(チワワ)と遊ぶこと



野尻ギャラリー



掲示したい情報が御座いましたら、最寄りのスタッフまでお声を掛けて下さい。

提示場所：リハビリ室前

認知症のお話 パート③

《認知症は「進行形」の病気》

「認知症は、早期発見・診断・治療が大切」
認知症を発症しても、生活困難や症状の低下は、基本的には緩やかに進行していきます。早期に発見・診断、適切な治療やケアを行うと、進行を緩やかになることや改善が見られることもあります。ただし、他の病気と同様に、気づきににくく、そのまま放置すると症状が進んでしまうため、早期発見・診断、治療が非常に大切になってきます。

《アルツハイマー型認知症の進行例》

◎軽度

物を何処に置いたか忘れたり、約束したことを忘れてきたりする記憶障害が現れます。

◎中程度

道に迷う、買い物が出来ない、季節にあった洋服を選べないといった症状が現れます。

◎高度

家族のことが分からなくなったり、身体機能が低下して生活全般に介護が必要になることもあります。

5階患者・家族貸し切りイベント

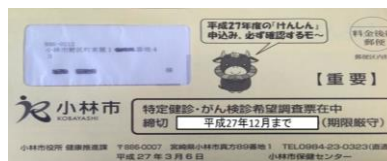
6月25日に病棟にての新規イベントが開催されました。イベント名は、『患者様家族 一組限定おもてなし』です。このイベントは、長期入院している患者様やそのご家族を一組限定で開放された病院の屋上に招待し、一緒にお食事をし、好きな映画の鑑賞など家族団欒の場を設ける事です。「家族の絆」を深めてほしいという想いで行いました。これからも一組でも多くの患者様や家族を支援し、絆を深めて頂けるようにイベントを続けていきます。

〈 イベントの様子 〉



特定健診のご案内

皆様、このような封筒は届いていませんか？



〈封筒内書類〉



野尻中央病院においても特定健診を行っています。健診を受けていない方は、まだ間に合いますので、最寄りのスタッフまでへ何なりとご相談下さい。

健康は自分への贈り物です！！

今あなたの生活習慣をチェックしてみませんか！！

- この1年で体重の増減が±3Kg以上あった。
- 他の人と比べて食べる速度が早い。
- 歩く時間は1日1時間以内だ
- 週に3回以上朝食を抜くことがある。
- 週に3回以上寝る前の2時間以内に夕食をとっている。
- 毎日たばこを吸っている。
- お酒は毎日飲んでいる。
- 同年代の同性と比べて歩く速度が遅い。
- 睡眠だけでは休養が十分に取れていない。

1つでもあてはまる方は、生活習慣病予備群の可能性ががあります。

健診で体の中もチェックしていきましょう！！

特定健診を受けて
生活習慣病を予防
しましょう！

